平成25年1月30日

小平市議会議員 各位

市民生活部理事（防災・危機管理）
武藤 眞 仁

小平市子ども見守りチャレンジ提案事業の実施について（報告）

平素より防犯業務にご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。
標記の件について、地域において新たな子ども見守り事業を提案し実施しようとする団体への補助金交付要綱を制定いたしましたことをご報告いたします。

記

1 目的

東京都は子ども見守り活動の充実を図るため、防犯ボランティア団体が実施する「犯罪につよい地域づくり」や「地域のネットワークづくり」に寄与する先進的な子ども見守り活動を支援するため、区市町村を通じて活動経費の補助を行っています。

小平市としても、子どもの安全の確保に関する課題の解決を図り、もって安全・安心なまちづくりに寄与することを目的としてこの事業を推進してまいります。

2 内容

(1) 補助対象事業

子ども見守りチャレンジ提案事業とは、子どもの安全の確保に関する課題の解決を図る事業として次に掲げるものをいいます。

ア 地域の課題解決チャレンジ提案事業（地域が抱える子どもの見守りに関する課題を解決するために新たに企画する事業）

イ 他団体との協働によるチャレンジ提案事業（他の団体と新たに協働して実施することにより子どもの見守り活動の向上を図る事業）

ウ 三世代が交流するチャレンジ提案事業（子、父母及び祖父母の世代が新たに交流することにより子どもの見守り活動の継続を図る事業）

(2) 補助対象者

この補助金の対象となる者は、次に掲げる要件を満たす市の区域内で活動する防犯ボランティア団体とします。

ア 5人以上で構成され、自主的に防犯活動を行っている又は行う予定であること。

イ 組織の運営に関する会則、規約等を有すること。

ウ 代表者が市の区域内に住所を有する者であり、かつ、構成員の5人以上が東京都の区域内に住所を有する者であること。

(3) 補助対象経費

謝礼金、打合せ経費、物品購入費、印刷経費、役務費、委託料、レンタル・リース経費

(4) 補助金額

補助金の額は、補助対象経費の実支出額と50万円とを比較して少ない方の額（1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。）とします。なお補助金の2分の1は、東京都が負担します。

3 その他

(1) 提案希望団体について

平成24年12月に、「子ども110番の家」に駆け込む訓練を提案したいという団体からの申し出がありました。

現在、具体的な実施に向けて調整を図っています。

(2) 実施期間

本事業については、単年度事業ではありますが、東京都としては平成25年度も実施する予定との意向を伺っていますので、小平市としても引き続き実施する方向で、団体等への周知を予定しています。

【問合せ先】

市民生活部理事（防災・危機管理） 武藤
電話 042-346-9519（直通）